

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 9 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	昨年度より課題とする、事業所独自の「身体拘束の適正化のための指針」の整備と、適正化委員会などへの取り組みを期待する。	グループホームめぐる独自の指針作りを行う	身体拘束の指針作りを9月より作成開始し、10月にはめぐる独自の指針を完成させる。同時に虐待の指針作りも行っていき、両方の指針、マニュアル内容を職員皆で周知していく	1ヶ月
2	35	立地・木造2階建て・利用者状態などの条件を踏まえた事業者独自の各種災害対応の策定と、それに応じた避難訓練実施を望む。加えて避難後のケアや暮らしの体験と備蓄や防災用品の過不足の確認等についての検討を期待する。	災害時の安心をつくるため、めぐるBCP計画2022を策定する	避難訓練を年2回実施を継続し、職員全員が通報等の行えるよう訓練時は順番に行う。備蓄品は年2回物品確認し、補充を徹底する。それらを踏まえBCP計画を企画し策定する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。